



学校教育目標

自ら学び ともに伸びる

- 1 児童・教職員・保護者・地域の Well-being の実現に向け、全ての人が安心して成長できる学校づくりをめざす。
- 2 児童が生きる未来の姿をしっかりと見据え、教職員が協働して「自立」「協働」「挑戦」の観点から教育活動の創造・改善・充実を行う。
- 3 学校運営協議会を中核として保護者・地域・関係機関との連携・協働を深化させ、地域とともにある学校づくりを推進する。
- 4 創立150年の歴史・伝統を受け継ぎ、今後もより良い伝統を築き、創立200年に向け更に発展を願う機運を醸成する。

自立

挑戦

協働

●自ら進んで学び、学びの成果を表現する子
学びを調整できる子

■積極的に挑戦し、粘り強く取り組む子

○他者への思いやりを持ち、ともに伸びようとする子

めざす子ども像の五歩先を歩む教職員

育成を目指す
資質・能力

自主性・主体性 思考力・表現力 自己調整力 自己有用感 協働性

■ 確かな学力の育成

個別最適な学び推進プロジェクト

- 児童自らが進める学びづくり
 - ・「見通し→自己選択・決定→振り返り→改善」のサイクルを意識した単元（授業）づくり
 - ・自由進度学習等の導入
- 特別支援教育の考え方を生かした指導・支援
- ICTスキルの向上・効果的な活用
 - ・デジタル・シティズンシップ教育
 - ・学年別 ICT 活用スキルの定着
- 教科担任制の推進
 - 互いを大切にし、認め合える学習集団づくり
 - 多様な他者と協働する学びの場の意図的設定
 - 「ふるさと学習」の充実
 - 読書活動の推進

■ 豊かな心・健やかな体の育成

生徒指導サポート実践校

- 居場所づくり《不登校への対応》
 - ・児童理解・SSRの設置・学びの支援
- 自己管理能力の育成
 - ・命の安全教育・防災教育・交通安全等
- 規範意識の醸成
 - いじめの未然防止・組織的対応
 - ・いじめ防止方針に基づく組織的対応の徹底
 - ・教育相談体制の充実
 - ・いじめは絶対に許さない学校風土の醸成
- 主体的な活動（ボランティア）の日常化
- 自主的・自治的な活動の場づくり
- 体力づくりの推進
- 創立150周年記念行事の実施

◎児童の多様性を尊重し、児童に寄り添った指導・支援

◎児童の主体性・自主性を基盤とした教育活動の推進

自己選択・自己決定 / 見通し(情報開示)と振り返り(自己調整) / ICTの活用促進

◆「地域とともにある学校」の創造

- ◇CS(学校運営協議会)の運営体制の確立
- ◇「廿笑応援団」との連携・協働

◆自立・協働・挑戦を自ら体現する教職員集団

- ◇理念の共有・指導力の向上
- ◇働き方・働きがい改革の推進